＜8/4～6開催＞
ヒロシマ子ども平和スタディツアー

子どもが感じた、『平和』ってどんなこと？

つる丸瓦版（つるまるかわらばん）

パルシステム神奈川ゆめコープと県内の他生協が協力して、8月4日(日)～6日(火)にヒロシマ子ども平和スタディツアーが開催されました。私たち横浜東エリアのメンバーのお子さんも2人が参加しました。子どもが感じる「平和」とは？そんな子ども目線でお伝えできたらと思います。

今回参加したのはこの2人！
二人とも初めての参加でした～

小学5年生
Mちゃん

小学5年生
Rちゃん

1日目（8/4(日)）

新横浜駅から新幹線で広島へ！
この日は・・・
①平和記念公園内碑めぐり
②平和記念資料館見学
を行いました。

資料館に展示してあった原爆投下された8時15分で止まった時計などその時のままの物があり、原爆の威力を感じ、もうこのようなことが起きてほしくないと思いました。

原爆ドームや資料館の展示物を実際に見ることで年齢や性別問わず多くの方が亡くなったのだと感じ、原爆の恐ろしさを目の当たりにしました。

2日目（8/5(月)）

この日は・・・
①子ども平和会議※に参加
②爆心地見学・折り鶴奉納
を行いました。

※「子ども平和会議」とは
日本生活協同組合連合会が主催する子どもが平和について意見交換をする場です。全国の生協から子どもたちが参加し、真剣に話し合います。

「原爆の子の像」でみんなで折り鶴を奉納しました。被爆した少女サダコさんの病気の回復を祈り千羽鶴を折ったのが今でも続いているということを知りました。

子ども平和会議では、どうしたら核兵器や戦争をなくせるかを話し合いました。「自分を変えて、争いごとを減らす」「戦争の恐ろしさを周りに伝える」ということを感じました。

番外編

この日の夜は広島焼を食べました～

3日目（8/6(火)）

この日は**①平和祈念式典のモニターでの見学**
②袋町小学校資料館・旧日本銀行の見学を行いました。その後、新幹線で新横浜へ。

広島では班行動で友達もできて、学びながら楽しく過ごせました！

これからは生活の中でも争いごとを減らして、「助け合い」を大事にしていきたいです。

保護者より

子どもたちは今回のスタディツアーで実際に「自分の目で見る」というとても良い経験をすることができました。子ども同士の意見交換だからこその刺激も多かったと思います。対象年齢(小学5年生～高校3年生が参加できます！)のお子さんがいるご家庭におススメのスタディツアーなので、ぜひ来年参加されてはいかがでしょうか。

おしらせ

組合員活動に興味がある方はお気軽にお問い合わせください～毎月、鶴見センターで行っている定例会への見学を随時受付しています！
次回は10月28日(月)10：30～です。ご希望の方は右記まで電話もしくはメールにて必ずご連絡ください。

＜問い合わせ先＞
パルシステム神奈川ゆめコープ　エリア活動課
（受付／月～金　10時～17時）
045-470-6863
yume-annai@pal.or.jp

つる丸電子版
はこちら　↓↓↓